



## 小学6年生 全力で挑んだ！ 小中体連南都留支部 陸上記録会

6月4日(水)、富士北麓公園陸上競技場で陸上記録会が行われました。町内、鳴沢村、忍野村、山中湖村の小学6年生計443名が選手としてエントリーし、競技場に集結しました。頑張る子どもたちを応援しようと、たくさんの保護者の方も足を運んでいました。

出場した子どもたちは仲間や先生、保護者の方の声援を受け、広大な競技場で頑張りました。どの子どもも練習の成果を出そうと一生懸命な様子でした。力を出し切る子どもたち、仲間を応援する子どもたちの姿はとても生き生きとしていました。

本番では、力を出し切れた子もうまく力を出し切れなかった子もいたかと思います。結果はそれぞれですが、本番に向けて頑張った自分を褒めて自信につなげてほしいです。自分たちを応援し、支えてくださった方への感謝の気持ちを忘れずに、これからも学校のリーダーとして活躍していきましょう。



# 子どもたちのために 教員としての力を付けるために

## 町・組合単・期採・代替職員研修会 開催



研修会の様子

5月9日(金)から3回にわたり「町・組合単・期採・代替職員の研修会」を実施しました。この研修会は、教員としての基礎的知識・技能を身に付けるとともに、実践的指導力と資質の向上を目指すことを目的として、毎年、町教育センター主催で行っています。

1回目は、元船津小校長、及び元県義務教育課主幹・管理主事の立川博先生から、選考検査に向けての対策について教えていただきました。2回目は、

町校長会の古屋和仁校長先生(富士豊茂小)から体験談を含めた激励のご挨拶をいただきました。また、今年度新採用の久保田航平先生(小立小)・荻野菜江先生(湖北中)から、具体的にどのような取り組みをして選考検査に挑んだのか体験談を話してい



立川 博 先生



古屋 和仁 先生

長坂 直人 先生

ただきました。3回目は、富士・東部教育事務所の長坂直人主幹・指導主事から、山梨県の求める教員像や教職員をめぐる現状について詳しくお話をいただきました。また、3日間を通し、武蔵野大学特任教授の渡辺幸之助先生から、「論文の書き方」について指導していただきました。研修会に参加された先生方からは、「小論文の書き方のコツやウェビングの重要性など様々なことを学ぶことができました。」「先生方の話を聞くことでより一層山梨県の教員として働きたいという気持ちが強くなりました。」などの感想がありました。



渡辺 幸之助先生

本研修会は、山梨県の目指す「自ら考え行動し、他者と協働していく児童生徒を育てる教員」の育成の一助となっています。高い志をもった先生方が参加してくださり、実りある研修会となりました。今回学んだことを生かして目標実現に向けて頑張ってほしいと思います。

## 小学4年生 出前授業で「水の学習」

### 暮らしを支える下水道について 学ぶ



授業の様子(西浜小)

下水道は、きれいな町・水環境を守るために必要な設備です。しかし、地中深くにあり普段目にすることができません。この下水道の役割について、6月に東京の管清工業株式会社の講師の方が町内各小学校と鳴沢小学校へ出向き授業を行いました。

授業では、下水道の実際の映像を見たり、下水道を通して流れていった下水はその後どうなるのかを説明してもらったりしました。下水道の調査や修理をするロボットがあることや、下水道に流してはいけないものなども教えてもらいました。

その後、「なぜ、トイレにトイレットペーパーは流してよくて、ティッシュは流してはいけないのか」を実験で確かめました。子どもたちは、トイレットペーパーは水で繊維がほぐれやすく、ティッシュはほぐれず絡まることを体験しました。

出前授業を通して、子どもたちは下水道が自分たちの生活にとってとても重要な役割を果たしていることを学びました。これからもきれいな町・水環境を守るために、水を大切に使用したり使用した水に気を配ったりして生活していきましょう。

### 実験をする子どもたちの様子



勝山小



河口小